

## 別紙 2

「水道水質管理計画の策定に当たっての留意事項について」(平成4年12月21日付け衛水第270号水道整備課長通知)新旧対照表

(下線の部分は改正部分)

改正後(新)					改正前(旧)				
(前略) 記 1～4 (略)					(前略) 記 1～4 (略)				
別表第1～4 (略)					別表第1～4 (略)				
別表第5					別表第5				
番号	項目	用途	目標値 (mg/L)	検査方法	番号	項目	用途	目標値 (mg/L)	検査方法
1・2	(略)	(略)	(略)	(略)	1・2	(略)	(略)	(略)	(略)
3	エチプロール	殺虫剤 殺菌剤	0.01	<u>LC-MS法</u>	3	エチプロール	殺虫剤 殺菌剤	0.01	二
4～7	(略)	(略)	(略)	(略)	4～7	(略)	(略)	(略)	(略)
8	ピラクロホス 注 2)	殺虫剤	—	<u>固相抽出-GC-MS法</u> <u>LC-MS法</u>	8	ピラクロホス 注 2)	殺虫剤	—	固相抽出-GC-MS法
9～11	(略)	(略)	(略)	(略)	9～11	(略)	(略)	(略)	(略)
12	ホサロン	殺虫剤	0.005	<u>固相抽出-GC-MS法</u> <u>LC-MS法</u>	12	ホサロン	殺虫剤	0.005	固相抽出-GC-MS法
13	メタアルデヒド	殺虫剤	0.06	—	13	メタアルデヒド	殺虫剤	0.06	—
14	メトラクロール	除草剤	0.2	<u>固相抽出-GC-MS法</u> <u>LC-MS法</u>	14	メトラクロール	除草剤	0.2	固相抽出-GC-MS法
注1)・注2) (略)					注1)・注2) (略)				
別表第6					別表第6				
番号	項目	用途	目標値 (mg/L)	検査方法	番号	項目	用途	目標値 (mg/L)	検査方法
1～10	(略)	(略)	(略)	(略)	1～10	(略)	(略)	(略)	(略)
11	ウニコナゾールP	植物成長 調整剤	0.04	<u>固相抽出-GC-MS法</u> <u>LC-MS法</u>	11	ウニコナゾールP	植物成長 調整剤	0.04	固相抽出-GC-MS法
12～21	(略)	(略)	(略)	(略)	12～21	(略)	(略)	(略)	(略)

22	クロルピリホスメ チル	殺虫剤	0.03	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
23	(略)	(略)	(略)	(略)
24	ジクロフェンチオ ン( ECP ) 注4)	殺虫剤	0.006	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
25・26	(略)	(略)	(略)	(略)
27	ジクロプロップ	植物成長 調整剤	0.09	LC—MS法
28	(略)	(略)	(略)	(略)
29	ジチアノン	殺菌剤	0.03	二
30	シノスルフロ ン注4)	除草剤	0.2	LC—MS法
31	ジノテフラン	殺虫剤 殺菌剤	0.6	LC—MS法
32	ジフェノコナゾ ール	殺虫剤 殺菌剤	0.02	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
33	シフルトリン	殺虫剤 殺菌剤	0.05	二
34	ジフルベンズロ ン	殺虫剤	0.05	LC—MS法
35	シプロコナゾ ール	殺菌剤	0.02	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
36	シプロジニル	殺菌剤	0.07	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
37	シペルメトリン	殺虫剤	0.1	LC—MS法
38	シメコナゾ ール	殺菌剤	0.02	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
39	ジメチルビンホ ス注4)	殺虫剤	0.01	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
40	ジメピペレー ト注4)	除草剤	0.003	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
41	シラフルオフ ェン	殺虫剤 殺菌剤	0.3	LC—MS法
42	シンメチリン 注	除草剤	0.1	固相抽出—GC—MS法、

22	クロルピリホスメ チル	殺虫剤	0.03	固相抽出—GC—MS法
23	(略)	(略)	(略)	(略)
24	ジクロフェンチオ ン( ECP ) 注4)	殺虫剤	0.006	固相抽出—GC—MS法
25・26	(略)	(略)	(略)	(略)
27	ジクロプロップ	植物成長 調整剤	0.06	LC—MS法
28	(略)	(略)	(略)	(略)
(新設)				
29	シノスルフロ ン注4)	除草剤	0.2	LC—MS法
30	ジノテフラン	殺虫剤 殺菌剤	0.6	LC—MS法
31	ジフェノコナゾ ール	殺虫剤 殺菌剤	0.02	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
32	シフルトリン	殺虫剤 殺菌剤	0.05	
33	ジフルベンズロ ン	殺虫剤	0.05	LC—MS法
34	シプロコナゾ ール	殺菌剤	0.02	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
35	シプロジニル	殺菌剤	0.07	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
36	シペルメトリン	殺虫剤	0.1	二
37	シメコナゾ ール	殺菌剤	0.02	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
38	ジメチルビンホ ス注4)	殺虫剤	0.01	固相抽出—GC—MS法
(新設)				
39	シラフルオフ ェン	殺虫剤 殺菌剤	0.3	LC—MS法
40	シンメチリン 注	除草剤	0.1	固相抽出—GC—MS法

	4)			LC-MS法
<u>43</u>	スピノサド	殺虫剤 殺菌剤	0.06	—
<u>44</u>	セトキシジム	除草剤	0.4	—
<u>45</u>	チアクロプリド	殺虫剤 殺菌剤	—	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
<u>46</u>	チアメトキサム	殺虫剤 殺菌剤	0.05	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
<u>47</u>	チオシクラム	殺虫剤	0.03	—
<u>48</u>	チフルザミド	殺虫剤 殺菌剤	0.04	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
<u>49</u>	テクロフタラム 注4)	殺菌剤	0.1	—
<u>50</u>	テトラクロロビン ホス (CVMP) 注4)	殺虫剤	0.01	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
<u>51</u>	テトラコナゾール	殺虫剤 殺菌剤	0.01	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
<u>52</u>	テブフェノジド	殺虫剤 殺菌剤	0.04	LC—MS法
<u>53</u>	トリネキサパック エチル	植物成長 調整剤	0.01	LC—MS法
<u>54</u>	トリフルミゾール	殺菌剤	0.04	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
<u>55</u>	トルフェンピラド	殺虫剤	0.01	LC—MS法
<u>56</u>	ナプロアニリド 注4)	除草剤	0.02	LC—MS法
<u>57</u>	ニテンピラム	殺虫剤 殺菌剤	1.3	LC—MS法
<u>58</u>	パクロブトラゾール	殺菌剤 植物成長 調整剤	0.05	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
<u>59</u>	バリダマイシン	殺虫剤	—	—

	4)			
<u>41</u>	スピノサド	殺虫剤 殺菌剤	0.06	—
<u>42</u>	セトキシジム	除草剤	0.4	—
<u>43</u>	チアクロプリド	殺虫剤 殺菌剤	—	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
<u>44</u>	チアメトキサム	殺虫剤 殺菌剤	0.05	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
<u>45</u>	チオシクラム	殺虫剤	0.03	—
<u>46</u>	チフルザミド	殺虫剤 殺菌剤	0.04	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
<u>47</u>	テクロフタラム 注4)	殺菌剤	0.1	—
<u>48</u>	テトラクロロビン ホス (CVMP) 注4)	殺虫剤	0.01	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
<u>49</u>	テトラコナゾール	殺虫剤 殺菌剤	0.01	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
<u>50</u>	テブフェノジド	殺虫剤 殺菌剤	0.04	LC—MS法
<u>51</u>	トリネキサパック エチル	植物成長 調整剤	0.01	LC—MS法
<u>52</u>	トリフルミゾール	殺菌剤	0.04	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
<u>53</u>	トルフェンピラド	殺虫剤	0.01	—
<u>54</u>	ナプロアニリド 注4)	除草剤	0.02	LC—MS法
<u>55</u>	ニテンピラム	殺虫剤 殺菌剤	1.3	LC—MS法
<u>56</u>	パクロブトラゾール	殺菌剤 植物成長 調整剤	0.05	固相抽出—GC—MS法
<u>57</u>	バリダマイシン	殺虫剤	—	—

		殺菌剤		
60	ビスピリバック 注1)	除草剤	0.03	—
61	ピメトロジン	殺虫剤 殺菌剤	0.03	LC—MS法
62	ピラズスルフロン エチル	除草剤	0.03	LC—MS法
63	ピリミノバックメ チル	除草剤	0.05	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
64	ピリミホスメチル	殺虫剤	0.06	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
65	ピレトリン	殺虫剤	0.1	—
66	フェノキサニル	殺虫剤 殺菌剤	0.02	LC—MS法
67	フェンバレレート	殺虫剤	0.04	—
68	フラチオカルブ 注4)	殺虫剤	0.008	—
69	フラメトピル	殺虫剤 殺菌剤	0.02	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
70	フルアジホップ	除草剤	0.01	LC—MS法
71	プロパニル (DCP A) 注4)	除草剤	0.04	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
72	プロパホス 注4)	殺虫剤	0.001	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
73	プロパルギット (B PPS)	殺虫剤	0.02	LC—MS法
74	プロヘキサジオン 注2)	殺菌剤 植物成長 調整剤	0.5	—
75	プロポキスル (PH C) 注4)	殺虫剤	0.2	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
76	プロメトリン	除草剤	0.08	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法

		殺菌剤		
58	ビスピリバック 注1)	除草剤	0.03	—
59	ピメトロジン	殺虫剤 殺菌剤	0.03	LC—MS法
60	ピラズスルフロン エチル	除草剤	0.03	LC—MS法
61	ピリミノバックメ チル	除草剤	0.05	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
62	ピリミホスメチル	殺虫剤	0.06	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
63	ピレトリン	殺虫剤	0.1	—
64	フェノキサニル	殺虫剤 殺菌剤	0.02	二
65	フェンバレレート	殺虫剤	0.04	—
66	フラチオカルブ 注4)	殺虫剤	0.008	—
67	フラメトピル	殺虫剤 殺菌剤	0.02	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
68	フルアジホップ	除草剤	0.01	LC—MS法
69	プロパニル (DCP A) 注4)	除草剤	0.04	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
70	プロパホス 注4)	殺虫剤	0.001	固相抽出—GC—MS法
71	プロパルギット (B PPS)	殺虫剤	0.02	二
72	プロヘキサジオン 注2)	殺菌剤 植物成長 調整剤	0.5	—
73	プロポキスル (PH C) 注4)	殺虫剤	0.2	固相抽出—GC—MS法
74	プロメトリン	除草剤	0.08	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法

77	ペルメトリン <u>注5)</u>	殺虫剤 殺菌剤	0.1	LC-MS法
78	ベンスルタップ	殺虫剤 殺菌剤 除草剤	0.09	—
79	ベンダイオカルブ 注4)	殺虫剤	0.009	LC-MS法
80	ホキシム	殺虫剤	0.003	LC-MS法
81	ボスカリド	殺菌剤	0.1	固相抽出-GC-MS法、 LC-MS法
82	ミルネブ (チアジア ジン) 注4)	殺菌剤	—	—
83	メタミドホス	殺虫剤	0.001	LC-MS法
84	メチルイソシアネ ート	殺虫剤等 中間体	0.006	—
85	モノクロトホス 注4)	殺虫剤	0.002	LC-MS法
86	リニュロン	除草剤	0.02	LC-MS法

注1)～注3) (略)

注4) アシベンゾラルSメチル、アミトロール、アメトリン、イナベンフィド、クロルタルジメチル (TCTP)、ジクロフェンチオン (ECP)、ジクロメジン、ジコホル (ケルセン)、シノスルフロン、ジメチルビンホス、ジメピペレート、シンメチリン、テクロフタラム、テトラクロルビンホス (CVMP)、ナプロアニリド、フラチオカルブ、プロパニル (DCPA)、プロパホス、プロポキスル (PHC)、ベンダイオカルブ、ミルネブ (チアジアジン) 及びモノクロトホスは、失効農薬である。

注5) ペルメトリンの濃度は、異性体であるシス-ペルメトリン及びトランス-ペルメトリンの濃度を合計して算出すること。

75	ペルメトリン	殺虫剤 殺菌剤	0.1	—
76	ベンスルタップ	殺虫剤 殺菌剤 除草剤	0.09	—
77	ベンダイオカルブ 注4)	殺虫剤	0.009	LC-MS法
78	ホキシム	殺虫剤	0.003	LC-MS法
79	ボスカリド	殺菌剤	0.1	固相抽出-GC-MS法、 LC-MS法
80	ミルネブ (チアジア ジン) 注4)	殺菌剤	—	—
81	メタミドホス	殺虫剤	0.002	—
82	メチルイソシアネ ート	殺虫剤等 中間体	0.006	—
83	モノクロトホス 注4)	殺虫剤	0.002	LC-MS法
84	リニュロン	除草剤	0.02	LC-MS法

注1)～注3) (略)

注4) アシベンゾラルSメチル、アミトロール、アメトリン、イナベンフィド、クロルタルジメチル (TCTP)、ジクロフェンチオン (ECP)、ジクロメジン、ジコホル (ケルセン)、シノスルフロン、ジメチルビンホス、シンメチリン、テクロフタラム、テトラクロルビンホス (CVMP)、ナプロアニリド、フラチオカルブ、プロパニル (DCPA)、プロパホス、プロポキスル (PHC)、ベンダイオカルブ、ミルネブ (チアジアジン) 及びモノクロトホスは、失効農薬である。